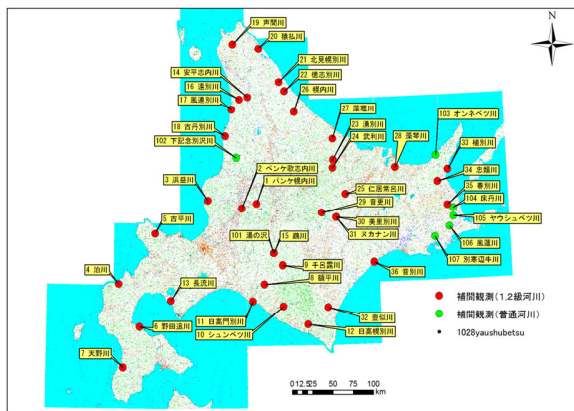


湧水比流量の現況及び将来予測

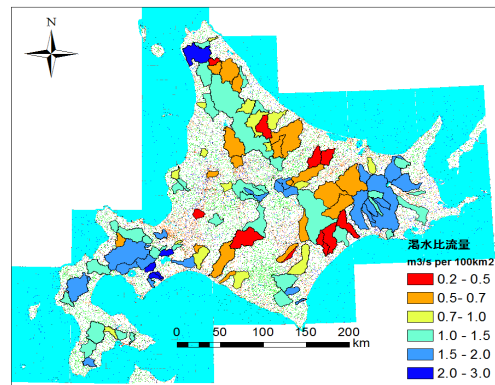
Current and future distributions of specific discharges of river flows

- ・ 気候、地形、地質などの分布が非常に多様な北海道を代表地域として、湧水比流量を広域的に推定し、将来予測する手法について、現地観測とモデリングを通じた研究開発を行った。
- ・ 開発した手法により全1121流域の現況マッピングとともに、既往研究による気候変動シナリオから、気温、降水量の変動量を直接、領域モデルに入力した予測マッピングをそれぞれ行った。

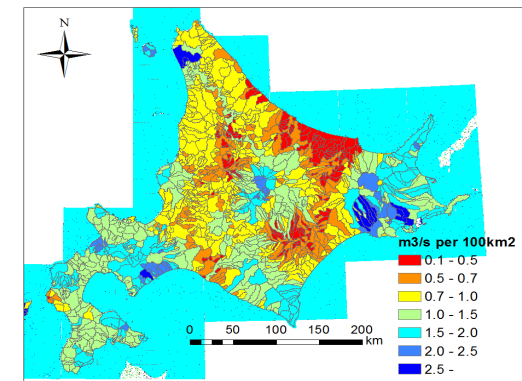
非観測流域における現地調査



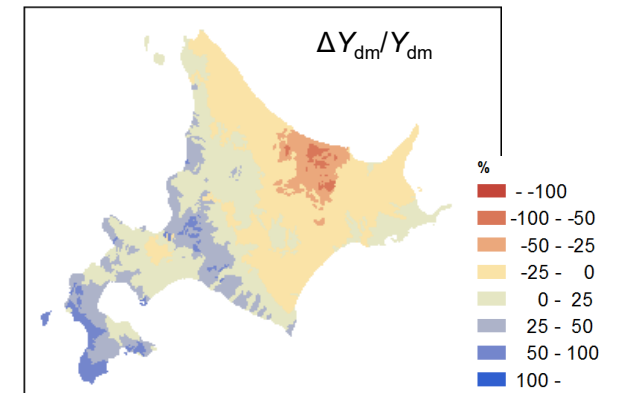
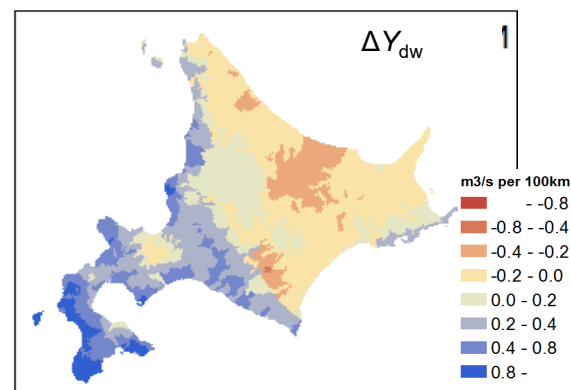
現地観測で得た湧水比流量分布



領域モデルによる現況マップ



気候変動下の将来の減少量予測 (左: 減少量, 右: 変化比)



共同研究者: 知北和久理学博士, 中津川誠工学博士, 山田朋人博士 (工学), 工藤啓介博士 (工学), 臼谷友秀博士 (工学)
 濱原能成氏, 木村峰樹氏, 指導学生: 上原弘之 (北海道大学大学院理学院)